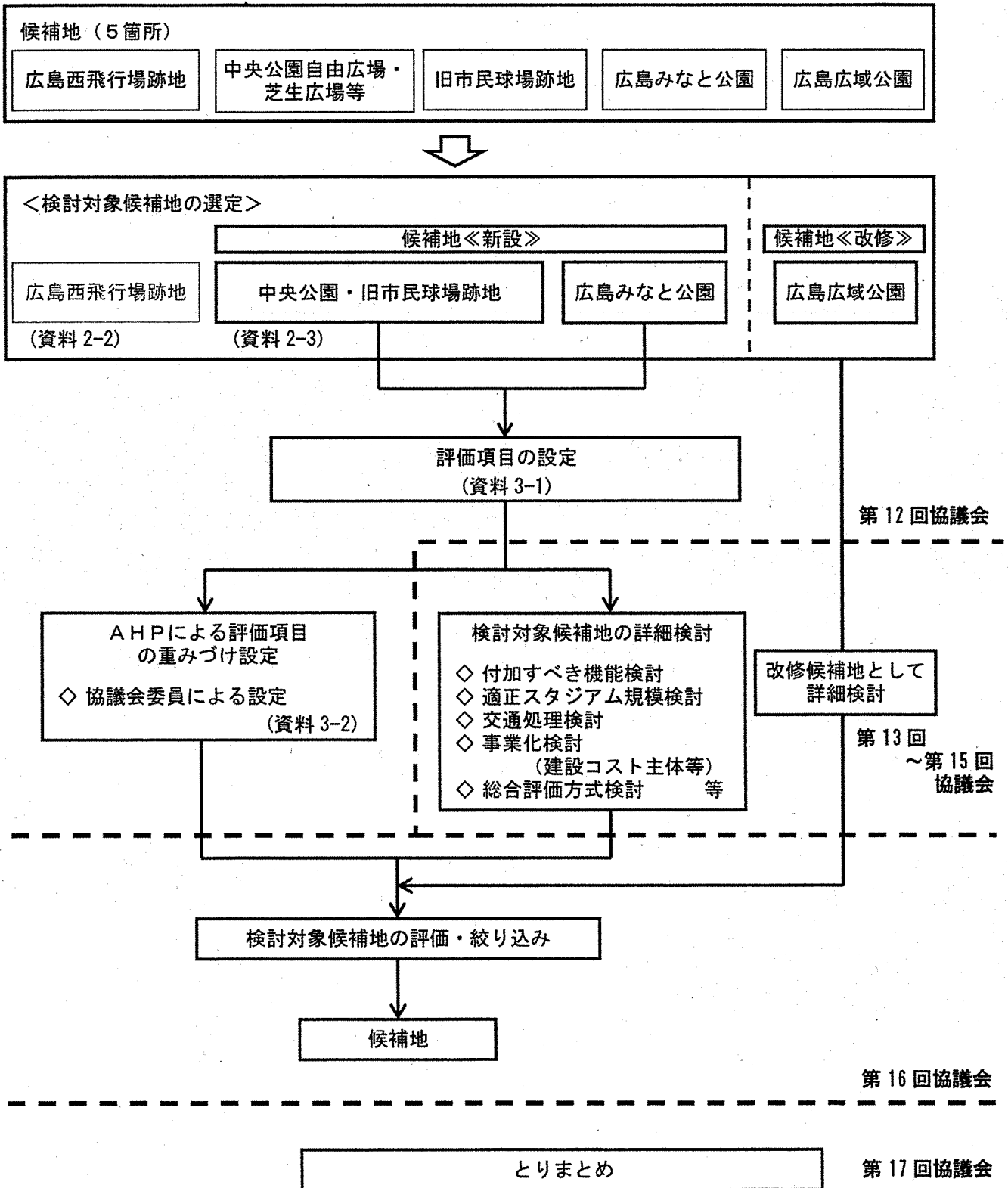


候補地絞り込みの検討フロー



※広島広域公園 (改修) については、新設の候補地の評価・絞り込みを行う段階で比較検討する

## 検討対象候補地の選定

## 「広島西飛行場跡地」を検討対象候補地としない理由

- スタジアム標準における交通関連諸施設チェック表によると、クラス1の新設スタジアムの場合、「鉄道・地下鉄などの複数の公共交通利用」が設置すべき事項のひとつとされている
- 各候補地における利用可能な公共交通機関を確認したところ、「広島西飛行場跡地」のみ軌道系の公共交通機関が利用できない状況にある

表 各候補地における利用可能な公共交通機関

候補地	軌道系		路線バス
	広島電鉄	広島ライトレール	
中央公園自由広場・芝生広場等	○ (原爆ドーム前駅)	○ (県庁駅前)	○ (バスセンター)
旧広島市民球場跡地	○ (原爆ドーム前駅)	○ (県庁駅前)	○ (バスセンター)
広島みなと公園	○ (広島港駅)	—	○ (広島港棧橋バス停)
広島西飛行場跡地	—	—	○ (マリーナホップバス停)
広島広域公園	—	○ (広域公園前駅)	○ (A・シティ中央バス停)

※( )内は最寄駅・バス停

- 上記結果から「広島西飛行場跡地」は、自家用車、公共交通いずれの交通手段においても、道路交通に依存する形状となるため、交通処理の実現可能性について検証を行った
- 3万人規模のスタジアムの場合、1試合あたりの自動車交通需要は、約9,500台<sup>※1</sup>と試算でき、周辺道路に最も影響を及ぼす退場時ピーク時には、30分あたり約6,400台<sup>※2</sup>の交通需要が発生する  

$$\text{※1 [1試合あたりの自動車交通需要]} = \text{[スタジアム利用者]} \times \text{[自動車分担率<sup>出典1</sup>]} / \text{[平均乗車人員<sup>出典2</sup>]}$$

$$\text{※2 [ピーク時交通需要]} = \text{[1試合あたりの自動車交通需要]} \times \text{[退場時のピーク率<sup>出典3</sup>]}$$
 出典1/広島市都市・地域総合交通戦略策定に係る交通実態調査業務 (H21.6 広島市)  
 出典2/サンフレッチェ広島 HP (H23 実績)      出典3/旧広島市民球場における実態調査結果 (H20.4.18)
- スタジアム関連交通需要は、アクセス経路のヘリポート北交差点の処理能力(30分あたり約1,200台)を大幅に上回っており、約3時間半もの著しい渋滞発生が想定される
- 以上より、「広島西飛行場跡地」は、退場時に相当な交通量を発生させることから、スタジアム候補地として適していないと考えられる。

## 検討対象候補地の選定

「中央公園自由広場・芝生広場等」「旧市民球場跡地」を1地区の検討対象候補地とする理由

- 「中央公園自由広場・芝生広場等」と「旧市民球場跡地」は、中央公園に位置しており300m程度しか離れていないため、基本的には同一の評価結果となる。
- また、法規制としての都市計画法の用途地域（第二種住居地域）、都市公園法（中央公園）も同じ指定である。
- 都市計画マスタープランにおいても、両地区とも「都心の核」に位置していることから、上位計画における位置づけも同じである
- これらのことから、両地区を1つの地区として取り扱うことにより、「都心の候補地」の特徴が明確になることから、「中央公園・旧市民球場跡地」として検討対象候補地とする。
- 検討・評価にあたっては、より条件（法規制、面積）が厳しい「旧市民球場跡地」を代表地区として検討・評価を行うものとするが、「中央公園自由広場・芝生広場等」について独自の状況が確認される評価項目については、あわせて検討・評価するものとする。

■ 評価項目(案) (資料 3-1)

大項目	小項目	内 容	
1	用地条件	規模制約	適正規模の施設の配置可能性
		法的制約	各種の法的制約事項
2	環境条件	周辺環境	周辺環境への音、日照などの影響
3	アクセス性	公共交通利用	公共交通を利用したアクセス性
		自動車利用	自動車を利用したアクセス性
		広域利用	新幹線、飛行機を利用したアクセス性
4	牽引性	広島市・広島都市圏の発展を牽引するための中枢性・求心力が得られるか	
5	発信性	広島を印象づける施設となり得るか（周辺施設との関係）	
6	付加機能	新たな付加機能の利用可能性（周辺特性、交通手段等）	
7	経済やまちづくりへの波及効果	市域及び立地地域の経済やまちづくりへの波及効果	
8	周辺機能との連携	周辺のホテル、商業施設等の既存都市機能との連携の可能性	
9	コスト性	整備コスト	建設コスト、周辺インフラ整備コスト
		維持管理コスト	維持管理コスト
10	迅速性	施工の容易性（施工期間）、諸問題の克服に要する期間	

「中央公園自由広場・芝生広場等」と「旧市民球場跡地」で同じ結果となる評価項目